

令和4年度 第2回東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会 会議録（要旨）

1 会議名 令和4年度 第2回東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会

2 日時 令和4年11月8日（火） 午後3時00分～午後4時30分

3 場所 東久留米市役所7階 704会議室

4 出席者（敬称略）

(1) 委員

寺本 亮洞（会長）、渡部 久美子（職務代理）、上田 和俊、當真 隆則、
當麻 繁、西川 武子、井田 清治、中谷 光基、酒井 宗作、
村野 憲也、石井 竜児（田無警察署）

(2) 事務局

小泉 勝巳（防災防犯課長）、
井上 卓（防災防犯課長補佐兼防災防犯担当主査）、
加瀬 圭人（防災防犯担当主事）、逸見 誠一郎（会計年度任用職員）

(3) 欠席者

梅本 富士子、古見 美子

5 会議次第

(1) 開会

(2) 会長挨拶

(3) 議題

① 防犯講演会の内容について

② 管内の犯罪発生状況について（田無警察署）

(4) その他（質疑応答等）

(5) 閉会

6 配付資料

(1) 令和4年度第2回東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会次第

(2) 資料1 東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会委員名簿

(3) 資料2 令和4年度第2回東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会席次表

- (4) **資料3** 防犯講演会の演目等参考資料
- (5) **資料4** 東久留米市の犯罪認知状況（田無警察署より）
- (6) 自動通話録音機の貸与についてのチラシ（事務局より）

7 議題の発言要旨

(1) 防犯講演会の内容について

【事務局】

前回の会議で、講演会の実施日について2月に実施予定である旨話していたが、事務局より、実施会場の市民プラザホールを令和5年2月14日（火）の午後で予約を行った。

また、本講演会は勉強会とは異なり、市民向けの協議会の主催事業であり、市の広報にて開催について周知を行った上で、市民の方々に防犯の知識を深めていただきたいというのが主旨である。

これまでも講演会は実施していたが、昨年度、一昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大により中止となっている。

講演会の演目については、生活安全課長による特殊詐欺についての講話及び例年好評をいただいている劇団による特殊詐欺の公演は既に調整済みである。

以上のことから、他の演目について本会議にて協議したい。

【A 委員】

昨今、高齢者の自転車マナーが悪くなっているのが見受けられるため、高齢者向けの自転車のマナー講座はいかがでしょうか。

【B 委員】

子どもに対する犯罪についての講演をするのはどうでしょうか。

【C 委員】

最近では高齢者に対する呼びかけが集中しているため、私も子どもに対する犯罪について、ネットで自殺志願者を誘い出す犯罪など、学校や保護者の方向けの講演を行ってはいかがでしょうかと思います。

【A 委員】

薬物乱用防止についての講演も個人的に良いと思います。

【事務局】

講師の方の都合もあるため、いただいた意見を基に事務局で調整し、調整が可能な演目を実施するという形で進めていきたい。

については、講演会の演目の調整について、事務局に一任してよろしいでしょうか。
→賛成多数のため可決。

なお、講演会の開催時間については13時30分開始に決定。（13時受付開始）

(3) 東久留米市の犯罪発生状況について

【田無警察署】

今年の東久留米市の犯罪認知状況ですが、今年に入って東久留米市の犯罪は増加に転じました。これは東久留米市だけでなく、この10年くらい全刑法犯の認知件数、所謂犯罪の発生件数が減少していたのですが、今後は増加に転じるというような傾向にあります。

では、何が増えているのと言いますと、侵入窃盗と自転車盗、これが大幅に増加をしております。

まず侵入窃盗についてですが、今年の発生件数は23件あり、前年同期と比較するとプラス18件で、倉庫、神社、作業場、建築中の建設現場や人がいないところ、そういった場所を狙った犯罪がかなりあります。東久留米市の今年の被害件数23件のうち空巣というのは1件だけです。意外と多いのは、6件あるのが居空き（いあき）とか忍び込み（しのびこみ）という手口で、居空きというのは、昼間、家人がいる時に侵入します。2階で昼寝をしているときに1階に入られて物を取られる。これが居空き。忍び込みというのは、家人が夜寝ているときに忍び込む。つまり、居空きと忍び込みというのは家人がいるときに侵入する手口です。

次に3番の自転車盗についてですが、今年は、172件つまり、172台の自転車が盗まれている。前年同期で64台増えている。異常な状態です。当署の自転車盗被害は全庁4位です。自転車は大型商業施設の自転車置き場でよく盗まれています。ある大型商業施設の自転車置き場を調査したところ、60台の自転車がカギをかけていませんでした。被害自転車の7割が鍵つけっぱなしです。今、商業施設の話ばかりしたのでそのイメージが強いのと思いますが、一番被害が多いのは、実は、マンションの敷地内とか一戸建住宅に鍵をつけっぱなしで置いている自転車です。東久留米市の市民の皆さんが自転車の鍵をかけてくれば、70パーセント被害が減るのです。鍵がついているものを探せば簡単に手に入る状態です。必ず鍵をかけるということが非常に大事です。このままだと日本で一番自転車を盗られる街になりかねないと思います。

次に特殊詐欺ですが、おかげさまで皆様方や市のご協力を得て、一応、かろうじて23件、前年同期マイナス4件ということで若干ですけれども少し減っています。それが、なんで西東京市や東久留米市にかかってくるか、それは騙される人がたくさんいるからです。是非、今の調子でこの東久留米市の皆さんが、「詐欺の電話だとわかった」という人が増えてくれば、減っていきます。ですから特殊詐欺対策も引き続き防犯情報を「届いてない方にどう届けるか」「引っかからない市民を多く作る」ということをやっていきたいと思っています。

今年の東久留米市の被害金額は、約2千万円です。過去さかのぼると東久留米市はどのくらい被害にあったか、わかりますか。令和元年が40件約1億2千万円、ところが今年は23件で約2千万円ですよね、ものすごく減っています。防犯情報を「届かない

人に届ける対策」をやった結果、これだけ効果が出ている。もうひと頑張りすれば、東久留米市は特殊詐欺に関して言えば、強い街にできるのではないかと思っているところでもあります。

最近では被害の情報が上がってくる度に80代が一番多い、特に90近い人、88、89歳とか、1日3件くらい被害があった時ですが89、89、88歳でした。そういう状況で被害者の高齢化が進んでいます。家族で守っていかなくちゃならない、正にそういう年代です。そのような状況ですので、いまだに特殊詐欺が増えていると知らないとか手口ってわからないとか、知らないといっている人は絶対にまだいるのです。そういう方を如何に被害にあわないように救っていくかという観点でどう情報を届けるかということをと市と連携しながらやっていきたいと思っておりますのでご協力のほどよろしくお願い致します。

8 その他（質疑応答等）

【事務局】

依然として、市内で特殊詐欺被害が多発していることから、かねてより防災防犯課では、市内在住の65歳以上の方を対象に、自動通話録音機を無償で貸与しています。

自動通話録音機には音声を録音する機能と、呼出音が鳴る前に電話の相手に警告のメッセージが流れる機能があるため、詐欺犯人が通話を断念する効果が期待できます。

今年度も9月から配布を開始しており、購入台数は100台でしたが、現時点でまだ約70台の残数があります。

また、新型コロナウイルス感染症の観点から、一度防災防犯課へ貸出希望の旨お電話いただき、改めて受取日について相談させていただく形をとっています。

皆様には、まわりで迷惑電話に困っている方や、すでに詐欺の被害に遭ったことがあり、不安を抱えている方がいたら是非周知していただきたいと思っております。

【田無警察署】

実際に貸出を受けている方からは非常に好評で、勧誘の電話や迷惑電話が来なくなると、皆様喜んでいらっしゃいます。

是非、積極的な周知にご協力をお願いします。

【E 委員】

貸出の期限はありますか。

【事務局】

基本的には無期限での貸与となり、特に返却期限はありません。

ただし、現在家電量販店で流通している「迷惑防止機能付き電話」は自動通話録音機の機能が電話機に既に搭載されているため、貸出した録音機は不要となる。その場合は、防災防犯課へご返却いただきたい。

【F 委員】

他の世帯員の年齢に関わらず、65歳以上の世帯員の方が使用する場合は、貸出の対象となるということでお間違いないですか。

【事務局】

仰るとおりです。

また、家族の方が本人の代理で申請することも可能です。

9 閉会

【A 委員】

以上をもちまして、令和4年度第2回東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会を終了いたします。ありがとうございました。